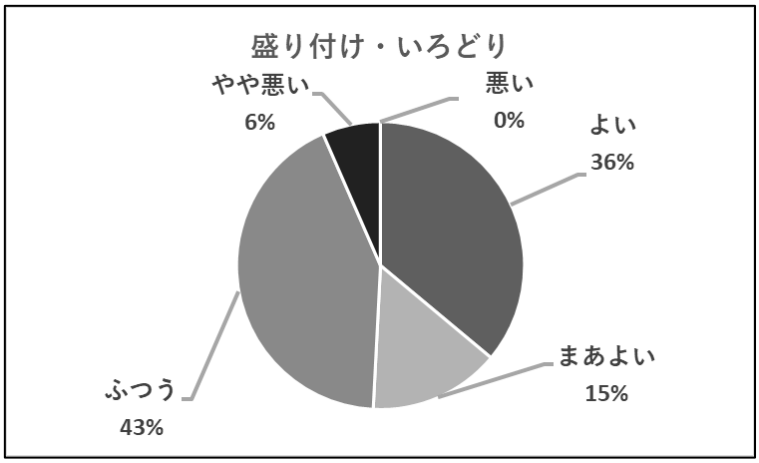
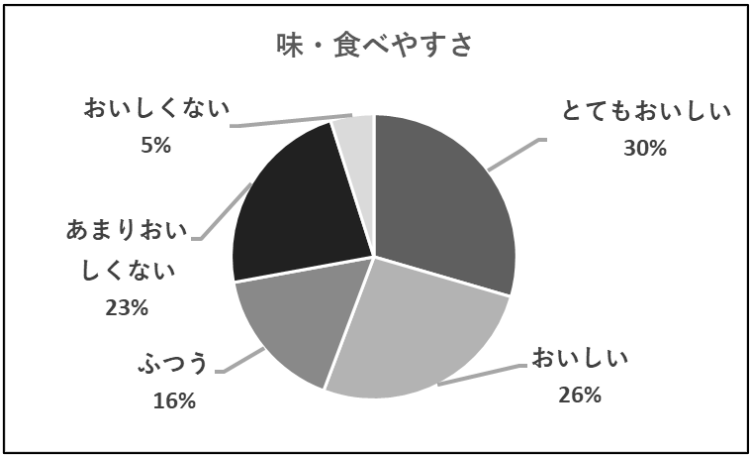
2022 年度　お食事アンケート調査結果

【対象】南 2、北 2、北 3 で普通食・軟菜食を提供している 61 名の患者様
【実施期間】2022 年 11 月 1 日～11 月 4 日
【回答率】81％
【実施方法】直接聞き取り方式

【調査結果】
① 盛り付け・いろどり
- 「よい」が 36％で「まあよい」も含むと 51％の方が「よい」と回答されました。
- 「やや悪い」と回答された方は 6％で「悪い」と回答された方はおられませんでした。

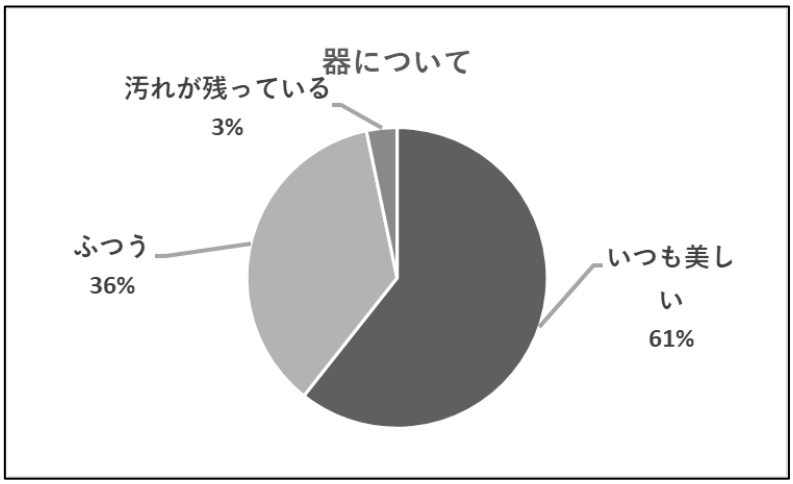


② 味・食べやすさ
- 「とてもおいしい」が 30％で「おいしい」も含むと 56％の方が「おいしい」と回答されました。
- 「おいしくない」との回答も 5％みられました。
- 「おいしくない」と回答された方の中では「白ごはんが水くさい」「味が薄い」など味の薄さに関するご意見をいただきました。
- 「とてもおいしい」と回答された方の中には「今まで入院した病院の中で 1 番おいしい」との感想もありました。



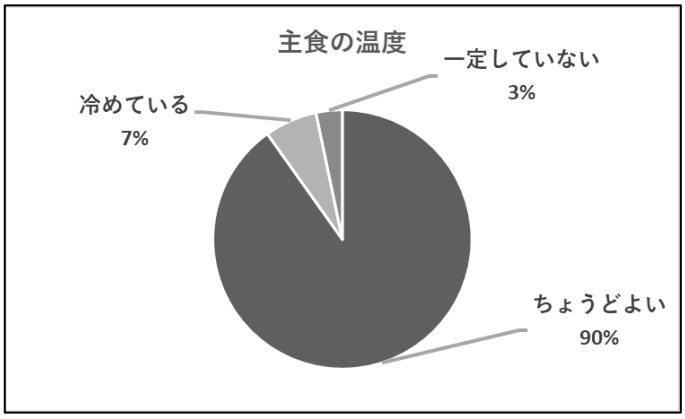
③ 器について

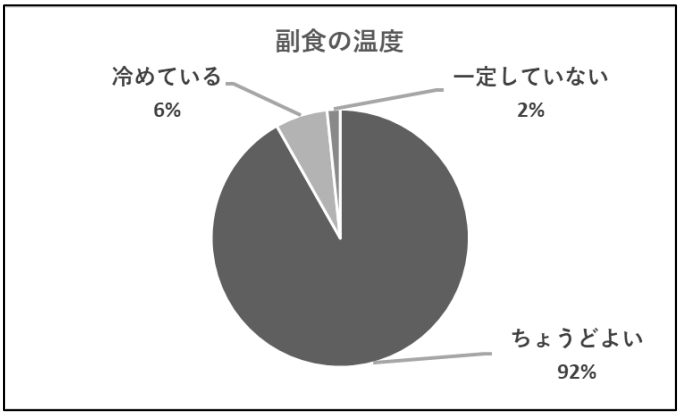
- 「いつも美しい」が61%と最も多かったです。
- 器に関してあまり意識していなかったとの感想もありました。
- 「柄がかわいい・楽しい」との感想もありました。



④ 食事の温度について

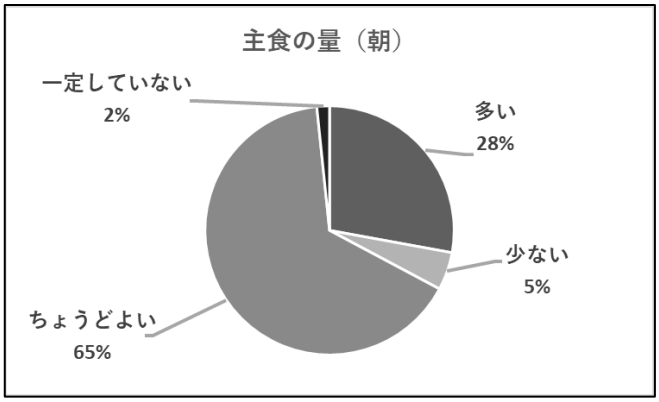
- 「ちょうどよい」が主食で90%、副食で92%で最も多かったです。
- 「冷めている」との意見もありました。
- 「提供に時間がかかりその間に冷めてしまっている」との意見が数件ありました。しかし、「白ごはんがときどき熱い」との意見もありました。

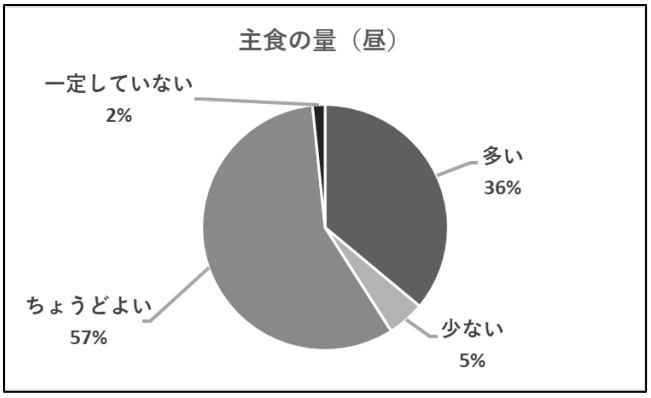


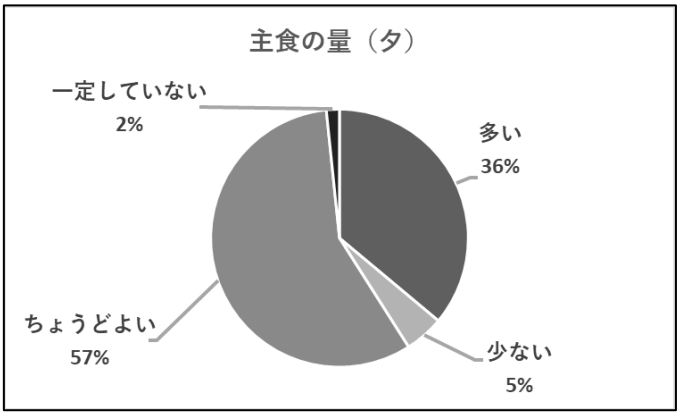


⑤ 主食の量について

- 「ちょうどよい」が半分以上で最も多かったです。
- 「多い」が 30%程度で「少ない」が 5%でした。
- 約 35～40%の方が主食が適量になっていない、と回答されました。

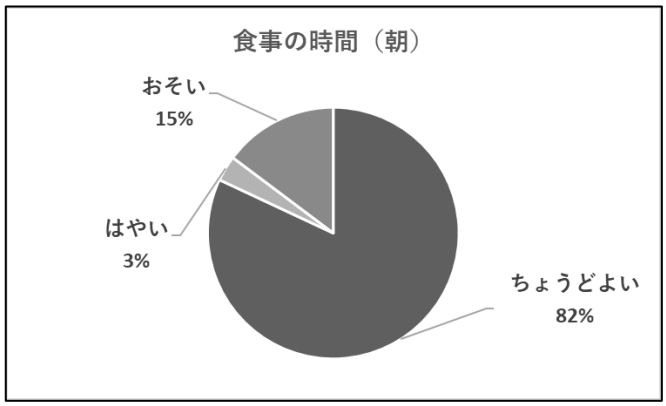


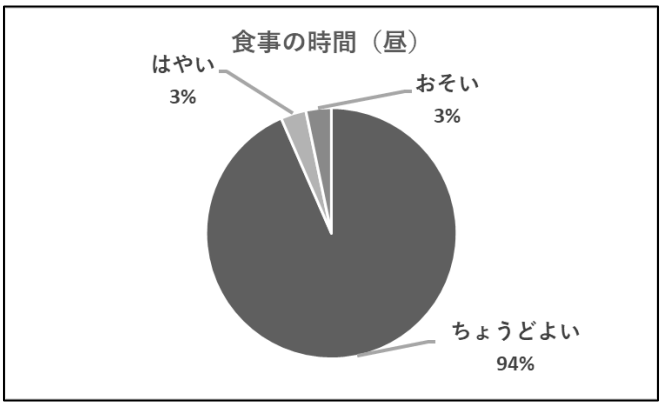


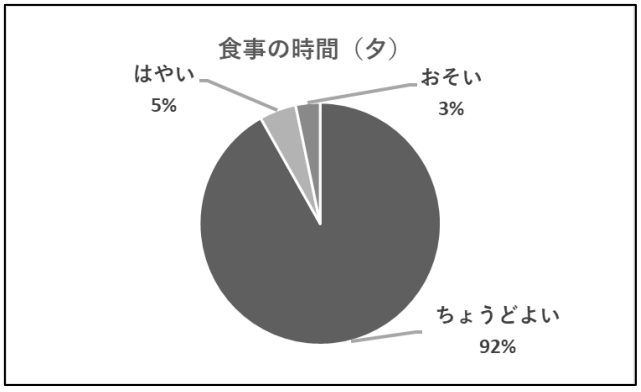


⑥ 食事の時間について

- 「ちょうどよい」が約 90%とほとんどの方がよいと回答されました。
- 朝のみ「おそい」が 15%で他の時間より多かったです。
- 「病院のリズムに慣れた」との意見がありました。



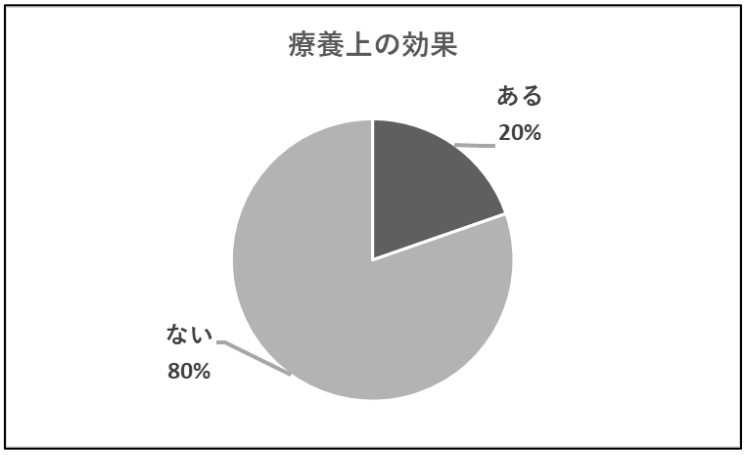




⑦ 療養上の効果について

・「ない」が 80%と最も多かったです。

・「ある」も 20%あり、「体調がよくなった」「便通がよくなった」などの意見がありました。



⑧ その他のご意見

・きざみ食は量が多く感じる。
・ちゃんとごはんを食べれることが嬉しい。
・具材が同じようなものばかり。
・毎回汁物が欲しい。
・家でも作ってみたい。
・量が多くていつも残している。

【まとめ】

アンケートにご協力いただきありがとうございました。ご意見をいただいた点につきましては、職員で振り返り、少しでも改善できるよう努力してまいります。

今回は昨年度より範囲を広げ、普通菜・軟菜を召し上がっている南２・北２・北３病棟の方に食事アンケートを実施いたしました。

前回調査よりも、おいしいと感じられている方の割合が増加しました。おいしいと感じられている方とおいしくないと感じられている方の意見の差が大きく、患者さんによって味の感じ方に差があることを感じました。

朝食の時間について昨年度より「おそい」と感じられる方が増加しており、「提供時に時間がかかっている」との意見が数件あり、このことも影響している可能性があります。

食器を新調したことで、「絵柄がかわいい・楽しい」などの意見をいただきました。

患者さん、ご家族の思いに少しでも寄り添える栄養課を目指し、引き続き努力してまいります。

今後とも職員一同、よろしくお願いいたします。